

福生市公共サイン整備方針（素案）に対する 市民意見の概要と市の考え方について

【実施期間】平成25年1月8日（火）～28日（月）

【意見提出者】2名（5項目）

【問合せ】企画調整課企画調整担当 ☎551-1528

	市民意見の概要	意見に対する市の考え方
1	福生駅東口前でエレベーターの存在に気付かない人を多く見かけます。存在がわかるような大きな表示を設置する必要性を感じます。	本整備方針では、「だれもが安全・安心して移動できる公共サイン」等を基本的な考え方としております。今後は、本整備方針に基づき、わかりやすい公共サインの整備を目指していきます。
2	設置の際、死角に注意してください。市役所のATM付近にある看板は、雨の日はとても邪魔です。	設置の際の死角及び安全性について追記します。今後、設置する際は、死角等に注意します。
3	英語表記を統一してください。市役所の英語表記は、「city hall」、「city office」のどちらなのでしょう。	本整備方針では「city hall」を例としています。今後、整備する際は、可能な範囲で統一性を図っていきます。
4	多言語表記の検討は良い方向性かと思えます。外国籍の方が、なじみの言葉を見れば、福生市に親しみを感じるかもしれません。	外国籍の方にも正しく理解できるよう、整備の際には、可能な範囲で多言語表記の追加を検討します。
5	距離を示していただくのは、大変助かります。	本整備方針では、誰もが安心して移動できるよう、距離表示の項目を設け、基準を示しています。